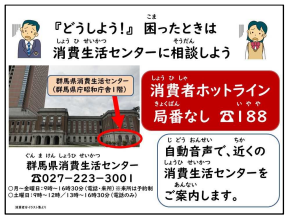
ぐんま版消費者教育教材（特別支援学校高等部向け）のご案内

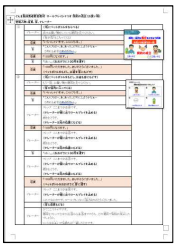
本教材は、成年年齢引下げに伴う消費者被害の未然防止を目的に作成した「ぐんま版消費者教育教材（高校生向け）」を特別支援学校向けに、ふりがなを付したり、わかりやすい表現に置き換えたりするなどの工夫を行いました。また、特別支援学校の生徒たちが被害に遭いやすい消費者被害を取り上げています。



★構成★

1．教材「本編」（PowerPoint）※ファイルは項目別

（1）消費生活センターの紹介
（2）契約とは
（2-2）契約をやめられるとき
（3）未成年者契約の取り消し
（4）クーリング・オフ
（5）相談事例①　ワンクリック請求
（6）相談事例②　オンラインゲーム課金
（7）相談事例③　あやしいメール
（8）相談事例④　インターネット通販
（9）相談事例⑤　定期購入
（10）相談事例⑥　マルチ商法
（11）相談事例⑦　アポイントメント商法
（12）いろいろな支払い手段～キャッシュレス決済～
（12-2）お金の使い方を考えてみよう
（13）被害にあわないためのポイント
（14）消費生活センターに相談してみよう



2．別冊「ロールプレイシナリオ集」

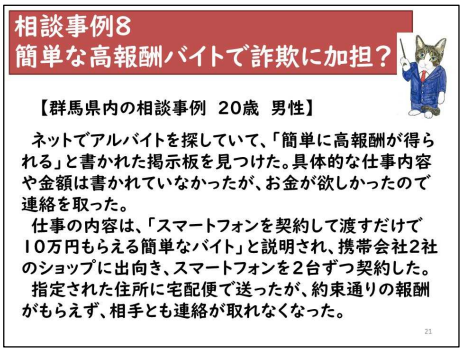
教材（本編）で紹介している相談事例のロールプレイレシナリオ

（1）事例ロープレ：契約の成立、ワンクリック請求、定期購入、マルチ商法、アポイントメントセールス
（2）相談ロープレ：ワンクリック請求、定期購入、マルチ商法、アポイントメントセールス

3．別冊「事例集」（PowerPoint）※高校生向け教材との共通教材

群馬県内で本当にあった若者の消費者トラブルの相談事例と特徴や注意点を収録

（1）男性の美容医療トラブル
（2）情報商材の「後出し」マルチ
（3）サクラサイトのトラブル
（4）デート商法のトラブル
（5）学生を勧誘する悪質な宗教のトラブル
（6）ＳＮＳで知り合った人からの チケット購入トラブル
（7）フリマアプリのトラブル
（8）簡単なバイトで詐欺に加担？
（9）宅配業者をかたる偽SMSに注意
（10）カラーコンタクトレンズの安全性
（11）マッチングアプリ等の登録がきっかけのトラブル



4．別冊「学習指導案集」※高校生向け教材との共通教材

本教材を活用した授業展開の実践例

（1）公民科「現代社会」消費者問題と消費者主義
（2）公民科「現代社会」消費者トラブルに備えよう！
（3）家庭科「家庭基礎」消費行動と意思決定
（4）家庭科「家庭基礎」消費者市民として生きる～消費生活センターの活用～
（5）公民科「現代社会」消費者保護と契約

学習指導案４　模擬授業動画
https://youtu.be/0uVEA4BGJDo

学習指導案５　模擬授業動画
https://youtu.be/1D5cbT_c_FM

※ぐんま版消費者教育教材を活用した学習指導案を県立高校の５名の先生方に作成していただきました。本教材は、必要なページや部分のみの活用、順番の入れ替え、また、消費者庁作成「社会の扉」や他の資料・教材を組み合わせるなど先生方独自の授業展開ができる構成となっています。学習指導案を参考に、ぜひ、授業等で御活用ください。学習指導案４及び５は模擬授業動画（視聴時間１０～２０分）も作成しましたので、ぜひ、御覧ください。

お問合せ：群馬県生活こども部消費生活課　TEL:027-226-2281　MAIL:shouhisoudan@pref.gunma.lg.jp